

ベナンの風便り

2009年3月号

卒業式も終わり、桜が咲き始める頃かと思いますが、みなさんお元気ですか？ベナンにはない桜を思い浮かべ、少し懐かしさを感じています。さて今回の便りは旅行編ということで、長年の夢であったアフリカでのサファリを紹介したいと思います。サファリで有名なケニアなどと比べると大したことないのかもしれませんが、乾季で草の枯れた見通しの良い大地を4WDで駆け抜け、野生動物と出会うという貴重な経験をすることができました。

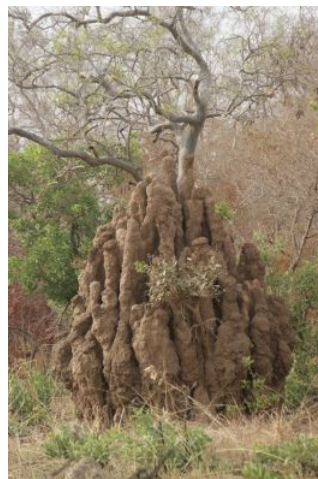
パンジャリ国立公園旅行記

この日はついに同期隊員たちとパンジャリへ行く日。胸が高鳴ります！というも自分がアフリカに興味を持ったきっかけは、小学生の時に見たテレビの動物番組。そんな単純なことだけど、アフリカに憧れるきっかけとなったサファリ。興奮！

朝6時に車2台で出発。乾季で特に乾燥している北部は本当に昼間と夜の気温の差が激しい。サファリカーで行ったので、まだ暗いうちに上に乗っている人たちは凍えていました・・・。

そしてついにパンジャリに到着。でもなかなか動物が出現しません・・・。ここに入ったらどこでも動物が見られるかと思ったらそういうわけではなく、水を求めて水場の周りに集まるようです。(だから水場が限定される乾季がグー！)そして水場に到着！いましたいました！水場の中には大きなカバが！そのバックにはヒヒがいます。しばらく様子を見てみると、いろいろな動物が来ては水を飲んで帰っていきます。そして昼時だったのでいったんホテルへ向かうことに。その途中で母子連れのイボイノシシやコウノトリの仲間などたくさんの動物を見ることができました。そしてホテルへの道中で面白い光景が。ヒヒがたくさん木に登って、一方向を見ているのです！これはライオンから身を守っているらしく、近くにライオンがいる可能性が高いとのこと。一気に緊張感が高まる。しかし残念ながら今回は空振り。見ることができませんでした・・・。

15時半、午後のサファリツアーへ出発することへ。道中には見慣れないものがたくさんあります。写真左は巨大なアリ塚。そこら中にたくさんあります。写真右、分りますか？木が倒れているのが！これは



巨大なアリ塚



道中で水を運ぶ村人たち



水場の動物たち



倒されている木

ゾウの仕業らしく、このような木もたくさん現れてきました。そしてついに！野生のゾウです！群れのゾウ。家族連れのゾウ。一頭だけのゾウ。木を食べているゾウ。本当に感動です！もうライオンが見られなくても満足！とまで思っていました。

翌日6時45分にホテルを出発。今日の目的はライオン。暗いうちからホテルの周りの草原を周る。そしてすれ違う車から情報を得る。その後車はすごい勢いで飛ばし、ある場所で止まった。そして一瞬静けさが。前の車の同期隊員たちがカメラや双眼鏡を取り出す。その先を見てみると・・・いました！メスライオンです！この距離がめちゃくちゃ近い。車から10mくらいしかないと思います。そして、わー、感動！と思って見ていると、「ガオー」というライオン独特の唸り声！そうです！オスライオンもいたのです。オスがいたのは100m～200m先。それでも腹の中に大きく響くこの唸り声。見ていると少しこっちに向かって走ってきたので、正直一瞬ビビりました。その後川のところで車を止めて、ガイドの説明を聞くことに。どうやらライオンはカップルだったらしく、オスライオンの気が荒くなっていました。またライオンの狩りを期待していましたが、大きな動物を狩るのは1週間に1回程度らしく、その他は大きな狩りはしないようです。

写真左は説明を聞いていた川辺。対岸はブルキナファソで、魚をとるためにキャンプを張っている地元の人たちがいました。さて、大きな目的も達成し、帰路につくことに。帰りにもカバを見た水場に立ち寄ってパンジャリの旅を締めくくりました。



対岸はブルキナファソ



ゾウの食事



メスライオン



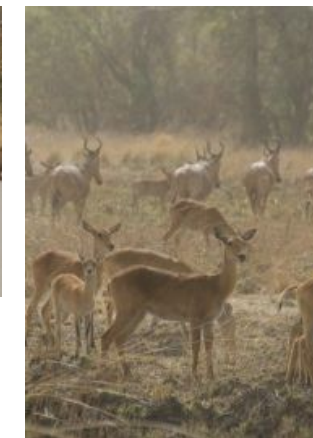
ライオンと向き合う



水辺に集まるたくさんのワニ



バッファローの群れ



ガゼルの群れ

どうでしたか？でもベナンにはシマウマやキリンといった代表的草食動物がないのが残念・・・。餌となる植物の関係のようです。

さて今回で今年度のベナンからの便りは終了です。来年度もみなさんの知らない世界を伝えることができたかと考えているので、楽しみにしててくださいね。

ブログ更新中 ベナンの風：<http://benin.seesaa.net/>